

富山高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	環日本海諸国語VI(韓国語)
科目基礎情報				
科目番号	0087	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	国際ビジネス学科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	「GANADA KOREAN 中級 1」、カナタ韓国語学院			
担当教員	天坂 仁美			
到達目標				
中級である3級の基本的語彙・文法などの定着 カナダ中級を中心とした語彙など				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	教科書範囲内の表現と日常生活上の表現を聞いて質問に対して積極的に韓国語で答えが出来る。	教科書範囲内の表現を聞いて質問に対して韓国語で答えが出来る。	教科書範囲内の表現を聞いて質問に対して韓国語で答えが出来ない。	
評価項目2	中級レベルの語彙力を理解出来て説明なしで聞き取りと読みが出来る。	中級レベルの語彙力を理解出来て説明すると聞き取りと読みが出来る。	中級レベルの語彙力を理解出来てない。	
評価項目3	韓国語能力検定試験3級程度である。	韓国語能力検定試験2級程度である。	韓国語能力検定試験2級程度でない。	
学科の到達目標項目との関係				
ディプロマポリシー3				
教育方法等				
概要	韓国語能力試験は大韓民国教育部が認定する試験で、1級(初級)から6級まである。3級は、日常言語生活において語彙に不便がなく、よく使われる言葉、文章をゆっくり聞けば充分理解でき、短い文で意思伝達が可能な程度。			
授業の進め方・方法	教員単独による講義と演習			
注意点	評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を60点とする。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週 ガイダンス 第1課 理解(聞き、読み)	シラバスの説明 基本文、練習、読み 話題の説明	
		2週 第2課 理解(聞き、読み)	基本文、練習、聞き取り 間接話法: 叙述文の品詞別・時制別用法	
		3週 第3課 理解(聞き、読み)	基本文、練習 間接話法: 疑問文、勧誘文、命令文の用法	
		4週 第4課 理解(聞き、読み)	基本文、練習、読み 疑問文の名詞化 動作・状態の中断後の転換	
		5週 第5課 理解(聞き、読み)	基本文、練習、聞き取り 動作・状態の完了後に中断して転換 時間や空間が及ぶ限界を表す	
		6週 第6課 理解(聞き、読み)	基本文、練習 着衣動詞の持続 間接話法の縮約形	
		7週 まとめ	復習と確認	
	8週	中間試験	前期1週～7週の講義内容を試験する	
後期	2ndQ	9週 第7課 理解(聞き、読み)	基本文、練習、読み 名詞の確認と強調 口語体の比較助詞	
		10週 第8課 理解(聞き、読み)	基本文、練習、聞き取り 移動の語尾 対立することの強調語尾	
		11週 第9, 10課 理解(聞き、読み)	基本文、練習、読み 疑問文終結語尾のソフトな表現 不規則動詞	
		12週 第11, 12課 理解(聞き、読み)	基本文、練習、聞き取り 完了した動作の状態持続 ある動作が出来るための必須条件	
		13週 第13, 14課 理解(聞き、読み)	基本文、練習、聞き取り、読み 事実の確認 後行文の原因を推測する	
		14週 まとめ	復習と確認	
		15週 期末試験	前期9週～14週の講義内容を試験する	
		16週 成績確認	(1)期末試験の成績確認 (2)授業評価アンケートの実施	
後期	3rdQ	1週 第15課 理解(聞き、読み)	基本文、練習 過去の推測 条件制限の表現	

	2週	第16課 理解（聞き、読み）	本文、練習、読み ある条件で可能 事実や立場に依拠
	3週	第17課 理解（聞き、読み）	本文、練習、聞き取り 目下の人に使う文体 意外な事実に対する驚き
	4週	第18課 理解（聞き、読み）	本文、練習、 「全く～ない」 前後を含むこと
	5週	第19, 20課 理解（聞き、読み）	本文、練習、聞き取り、読み 完了した動作の持続 否定疑問文を利用した強調
	6週	第21, 22課 理解（聞き、読み）	本文、練習、読み 目的・目標の語尾 過去の回想など
	7週	まとめ	復習と確認
	8週	中間試験	後期1週～7週の講義内容を試験する
4thQ	9週	第23課 理解（聞き、読み）	本文、練習、聞き取り 完了した過去の回想 意志・予定・推測の語尾
	10週	第24課 理解（聞き、読み）	本文、練習 使役動詞 あることの途中を表現
	11週	第25, 26課 理解（聞き、読み）	本文、練習、聞き取り、読み 必須条件の推測 比較の表現
	12週	第27, 28課 理解（聞き、読み）	本文、練習、読み 状況達成後に別の状況が起きる表現 祈願・希望を表す
	13週	第29, 30課 理解（聞き、読み）	本文、練習、聞き取り 動作完了後に保存・保管する 使役の表現
	14週	まとめ	復習と確認
	15週	期末試験	後期9週～14週の講義内容を試験する
	16週	成績評価・確認	(1)期末試験の成績確認 (2)授業評価アンケートの実施

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合						
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	
総合評価割合	80	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0